第 28 回全日本ライフセービング種目別選手権大会 ～Surf Carnival　/　Rescue92 Memorial～ チーム参加募集要項	種目別 チーム１次要項

2015 年 4 月 13 日
第28回全日本ライフセービング種目別選手権大会
実行委員会

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、下記の通り「第 28 回全日本ライフセービング種目別選手権大会」を開催いたします。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

敬具

■名　　称　第 28 回全日本ライフセービング種目別選手権大会
■日　　程　2015 年 6 月 13 日（土）・6 月 14 日（日）
■場　　所　内海海岸千鳥ヶ浜海岸（愛知県知多郡南知多町）
■主　　催　特定非営利活動法人日本ライフセービング協会
■後援（予定）　国土交通省、海上保安庁、愛知県、南知多町 ほか
■協　　賛　未定
■協力（予定）　内海観光協会、有限会社吉田三郎商店、愛知ライフセービングクラブ ほか

■競技種目　●個人種目

01　サーフレース（女）
02　サーフレース（男）
03　サーフスキーレース（女）
04　サーフスキーレース（男）
05　ボードレース（女）
06　ボードレース（男）
07　オーシャンマン
08　オーシャンウーマン
09　ビーチフラッグス（女）
10　ビーチフラッグス（男）
11　ビーチスプリント（女）
12　ビーチスプリント（男）
13　2ｋｍビーチラン（女）
14　2ｋｍビーチラン（男）

※登録種目数は１人２種目までとします。3 種目以上出場する場合は追加費用をお支払いいただきます。
※前回実施しておりましたチーム種目について、本大会では運営上におけるタイムテーブルの制約により実施を見送らせていただいております。何卒ご理解ご了承のほどお願い致します。

■競技規則

競技規則 2014 年版に従って実施します。

■外国人選手（日本国以外に国籍を持つ者）の出場登録について

「オープン選手参加規定について」をご参照ください。

■表彰

各競技上位 1～8 位を入賞とします。また、1～3 位はメダルを授与し表彰式で表彰します。なお、総合の表彰はございません。

■タイムテーブル（大枠予定）

6/13（土）　12：00　開会式
　　12：30　競技開始
　　17：30　1日目表彰式
6/14（日）　7：30　競技開始
　　16：30　2日目表彰式/閉会式

※詳細確定版は、エントリー締切・集計後にご案内致します。

■代表者会議

競技進行や競技上の注意事項について説明する代表者会議を6月12日（金）19時から開催予定です。詳細につきましては後日チーム代表者宛に２次要項にてご連絡いたします。

■参加費

①選手1名につき、7,000円（※高校生は3,000円）。
個人種目のエントリーは、選手1名につき2種目までとします。
3種目以上参加する場合は3種目から1種目につき1,000円の追加参加費をいただきます。

例：2種目参加の場合＝7,000円
　3種目参加の場合＝7,000円＋1,000円＝8,000円
　高校生2種目参加の場合＝3,000円
　高校生3種目参加の場合＝3,000円＋1,000円＝4,000円

②（本大会は、）申込締切後であっても、エントリーミスによる出場種目の変更が可能となります。但し、5月14日（木）申込締切時にエントリーされている（選手登録している）方のみ対象とし、新たな選手のエントリーは認められません。
また、変更手数料として、１つの変更につき、3,000円（※一般/高校生一律）の手数料を頂戴いたします。振込先は参加費と同様の口座です。期限内に必ず振込下さい。

※期限内に変更手数料の振込のない場合は、変更を受付ません。

例：種目を1つ変更　⇒＋3,000円
　種目を1つ追加（※追加が2種目の場合）　⇒＋3,000円
　種目を1つ追加（※追加が3種目目の場合）⇒＋4,000円（追加参加費￥1,000を含む）

■申込方法

「参加競技者募集要項」「大会参加規定」を熟読し、チーム単位でお申し込みください。提出物はデータファイル送信と書類の郵送がございます。詳細は「大会エントリーの手引き」でご確認の上、記入漏れ・記入ミスのないように十分ご注意ください。

※申込締切：　2015年5月14日（木）
①メール（ﾃﾞｰﾀ）提出；2015年5月14日（木）24：00受信分まで
②郵送提出　；2015年5月14日（木）消印分まで

■宿泊に関して

内海観光協会に別紙にて直接お申込み下さい。

■Ｃ級審判員養成講習会

4/26（日）東京ｽﾎﾟｰﾂﾙｸﾘｴｰｼｮﾝ専門学校で開催。詳細はJLAホームページでご確認ください。

■ラッシュガードの着用について

公式競技会におけるオーシャン競技・サーフ種目におけるラッシュベストの着用は義務となります。ラッシュベストの着用なしでの参加は認められません。

■その他

各種目で入賞された選手で、競技成績証明証が必要な方はJLAホームページ「競技運営・審判委員会」より申請書を出力し、JLA事務局までご提出ください。発行申請は該当競技会より1年以内の期間で受付をいたします。　http://jla.gr.jp/lifesaving_sports/rule.html

■お申込み・お問い合わせ先

日本ライフセービング協会事務局（業務時間：平日9：00-18：00）
〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-18　トップスビル1階 TEL：03-3459-1445　FAX：03-3459-1446

■提出物と締切のまとめ（詳細は、「大会エントリーの手引き」をご確認下さい）

提出方法提出書類等の概要		提出方法	提出期限（締切）
書類関係	①選手申込用紙（A・B・C） エントリーエクセルデータ	メール提出	2015 年 5 月 14 日（木）24:00 受信分まで
	②選手申込用紙（D）の同意書	郵送提出	2015 年 5 月 14 日（木）当日消印有効
	③チームPRアンケート	郵送提出または FAX 提出	2015 年 5 月 14 日（木）24:00 受信分（FAX）、 2015 年 5 月 14 日（木）当日消印有効（郵送）
	④審判員・スタッフ申込用紙	郵送提出またはメール提出	2015 年 5 月 14 日（木）24:00 受信分（メール）、 2015 年 5 月 14 日（木）当日消印有効（郵送）
	⑤（新規または変更のみ） キャップ申請書	郵送提出またはメール提出	2015 年 5 月 14 日（木）24:00 受信分（メール）、 2015 年 5 月 14 日（木）当日消印有効（郵送）
	⑥（希望者のみ） エントリーミスによる出場種目の変更の申込エクセルデータ	メール提出	2015 年 5 月 22 日（金）事務局からのスタートリスト受信時～5 月 29 日（金）24:00 受信分
費用関係	⑦大会参加費の振込	「大会エントリーの手引き」、参加費の振込をご参照の上、手続き下さい	2015 年 5 月 14 日（木）当日消印有効
	⑧会員登録及び個人（一般会員/正会員）年会費（2015 年度）※審判員も同様	http://www.jla.gr.jp/home.htm「会員になるには」をご参照の上、手続き下さい	
	⑨団体年会費（2015 年度）		
	⑩（エントリーミスによる出場種目の変更希望者のみ） 変更手数料	参加費の振込先と同様の口座	2015 年 5 月 29 日（金）当日消印有効
注）	※締切りを過ぎたものや書類の不備、上記の提出書類が揃っていない場合は、受け付けませんので、ご了承ください。 ※参加規定を満たしていない場合、参加費の未納等により、大会参加を受け付けない場合がありますのでご注意ください。 ※参加申し込み締切り日までに、会員登録および会費納入の手続きをされていない団体・個人会員の方（審判員も含む）は、本大会に出場できませんので、予めご了承下さい。 ※参加申し込み締切り日までに、参加規定「11 認定審判員の選出」に基づく、認定審判員の書類提出がない団体は、本大会に出場できませんので、予めご了承下さい。		

■競技力強化委員会より

本大会は強化指定選手における、三洋物産インターナショナルカップ（2015）の日本代表選手の選考対象になる大会です。

■Ｃ級審判員養成講習会および審判員研修会　開催のご案内

http://jla.gr.jp/?post_type=unei_shinpaniinkai

第 28 回全日本ライフセービング種目別選手権大会
～Surf Carnival / Rescue92 Memorial～
大会参加規定

１　参加資格

選手の参加資格は下記の 3 点を共に満たしている者、若しくは本協会が特別に参加を認めた者でなければならない。

1-1　選手は、大会初日当日満 15 歳以上でなければならない。但し中学生を除く。

1-2　選手は、ライフセービングを志し、出場する競技会の過去 1 年以内に海岸やプール等水辺での監視・救助活動、協会が認める教育活動に 25 時間以上従事した者でなければならない。

1-3　選手は、本協会の個人正会員、個人一般会員、若しくは個人一般高校生会員として登録されていなければならない（申請中も含む）。

２　チーム構成

2-1　チームは、本協会の団体正会員、若しくは団体一般会員として登録され、本協会に登録されている団体名で出場しなければならない。また、1 団体からの出場は 1 チームとする。

2-2　チームは、同じクラブに所属する選手により構成されていなければならない。

３　出場登録

3-1　選手は、あらかじめ所定の用紙を用い出場種目の登録をしなければならない。なお、個人種目に限り登録後の出場種目の変更及び未登録の種目への出場はできない。

3-2　登録種目数は、1 人 2 種目とする。3 種目以上出場する場合は追加費用を支払わなくてはならない。

3-3　申込に過誤があった場合に限り、出場登録（申込締切）後の「出場種目の変更」ができる。但し、5 月 14 日（木）申込締切時にエントリーされている（選手登録している）方のみ対象とし、新たな選手の出場登録はできない。

４　チーム代表者

各参加チームはチームを代表する者としてチーム代表者を 1 名おかなければならない。なお、チーム代表者と選手はこれを兼任することができる。また、代表者会議（代理可）に参加しなければならない。なお、やむを得ずチーム代表者が出席できない場合は、チーム代表者の責任において参加選手の中で代表者に準ずる者が出席すること。

５　チームユニフォーム及び競技中の衣類

5-1　各チームは、式典や表彰式および競技に適したユニフォーム、水着、キャップを持たなければならない。ラッシュガードは、主催団体から特別な指示がない限り競技中、任意に着用することができる。

5-2　ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる選手も競技に参加することができない。

5-3　キャップは、競技会の前に本協会に登録されていなければならない。

5-4　キャップは、チーム全員が同様の色とパターンでなければならない。オーシャン用とプール用で色やパターンが異なる場合、併用できない。キャップは、選手の識別や判定のために重要であるため、スタート前に 2 本の紐をあごの下で結んで選手の頭に着用しなければならない。スタートの後に、キャップがとれたり、失ったりした場合、違反なしに競技が終了できていれば失格とはならない。

5-5　チームのユニフォーム、水着、キャップ、ラッシュガードに競技会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。

※キャップ登録は、すでに登録を済ませ変更がない場合は必要ない。登録をしていないクラブは申し込みの期限までに所定のキャップ申請書および登録書を届出しなければならない。

６　表彰

各競技上位 1～3 位にはメダルを授与する。

７　参加費

7-1　参加費は、選手 1 名につき 2 種目まで 7,000 円とする。3 種目以上参加希望の選手は 3 種目目より 1 種目につき 1,000 円の追加負担とする。高校生は選手 1 名につき 2 種目まで 3,000 円とする。3 種目以上参加の場合は、1 種目につき 1,000 円の追加負担とする。

7-2　参加費は、参加申し込みの締め切り日までに支払わなければならない。
7-3　参加申し込み締め切り後の出場登録の取り消し、天候その他の理由により、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還されない。
7-4　参加選手が欠場、あるいは失格となった場合でも参加費は返還されない。
7-5　変更手数料（申込に過誤があった場合の、出場登録（申込締切）後の「出場種目の変更」の手数料）は、１つの変更 につき、3,000 円とする（※一般/高校生 一律）。
7-6　変更手数料は、あらかじめ指定された期日までに支払わなければならない。
7-7　出場種目の変更申込後に出場登録の取り消し、天候その他の理由により大会のタイムスケジュール変更や、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還されない。
7-8　参加選手が欠場、あるいは失格となった場合でも、変更手数料は返還されない。

８　競技器材

8-1　競技に使用する器材は参加選手が用意するものとする。
8-2　競技で使用する器材は、「ライフセービング競技規則（2014 年版）」の「競技器材の規格」の基準を満たさなければならない。
8-3　主催団体は、選手の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その選手はその器材を使用できないか、または失格となる。

９　競技規則

9-1　「ライフセービング競技規則（2014 年版）」に基づいて行う。
9-2　本大会のスタート方法は、1 回制（1 スタートルール）とする。

１０　認定審判員の選出

10-1　参加チームは下記のとおり、認定審判員を選出しなければならない
選手 5～20 名＝１名、同 21～40 名＝２名、同 41 名以上＝３名。ただし、何かの理由で審判員が参加できなくなった場合は、必ず代わりの者を選出すること。
10-2　参加する審判員の方は、別紙審判員・スタッフ参加募集要項の「審判員・スタッフ参加申込書」に必要事項を記入し申し込むこと。
10-3　2 名以上選出するチームは「審判員・スタッフ参加申込書」をコピーして提出すること。
10-4　選出する審判員は、C 級認定審判員資格以上を取得し、選手として登録していないこと。
10-5　選出する審判員は 2 日間を通じて参加できること。
なお、2 日間を通じて審判員を選出できないとき（やむを得ず参加日ごとに審判員が入れ替わる場合）は、主催者は距離が近い方の 1 名分の交通費（上限¥5,000 円）のみを支給する。
10-6　審判員参加に関わる交通費（上限 5,000 円）、宿泊費、朝食、昼食は別紙「審判員・スタッフ募集要項」に基づき主催者が負担する。

１１　その他

11-1　大会中に大会主催者および大会主催者が認めた者が撮影した写真、映像をライフセービングの広報の目的で使用することがある。
11-2　大会中に大会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。なお、撮影された記録の提出を求める場合がある。
11-3　大会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、大会への参加や記録が取り消されることがある。

（以上）